

# 広報 しんじょう

4  
2011

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.640

ホームページ <http://www.city.shinjo.yamagata.jp>

メール [info@city.shinjo.yamagata.jp](mailto:info@city.shinjo.yamagata.jp)

ホームページ検索

検索



## 復興支援宣言。

平成二十三年度施政方針・主要事業・当初予算  
検診日程／個人情報ファイルの保護

頑張ろう、東北。

新庄市は、東日本大震災の復興を支援します。

# 復興支援宣言。

三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震は、これまで経験のない未曾有の大震災となりました。放映される津波の脅威は想像を絶し、放射性物質による汚染の恐怖も一層被害を大きなものになりました。この大震災で亡くなりになられた方、被災された皆さまに謹んで哀悼の意を表しますとともに心よりお見舞い申し上げます。

さて、今、被災された方々が本県にも避難されています。また、避難したくてもできない方々も大勢います。つらい状況に耐えながら必死に頑張っている被災者を、新庄市全体で支えていかなければなりません。本市では、三月十八日に「被災者支援しんじょう市民行動本部」を立ち上げました。市民、企業、行政の総力で被災者を支援していきたいと市内の団体に呼びかけましたところ、急な呼びかけにもかかわらず多くの団体にお集まりいただきました。心より感謝申し上げます。参加者から、しっかり支援しようという意志がひしひしと伝わって来ました。また、最上地方町村会では、最上広域の八市町村が力を合わせて、特に国道四十七号沿いの地域について、最上総合支庁とともに最上圏域全体で支援することも確認しました。最上八市町村の中心市としてしっかり責任を果たしてまいります。

支援は長期化が予想されます。その支援を円滑に行うために、被災者を専門にサポートする「被災者支援室」を総務課内に設置しました。炊き出し、生活用具の準備など被災者の支援について調整していきます。

市民の皆さんの温かい心が、しっかり届くよう全力で取り組みます。この大震災の復興支援を、市民の皆さまと共に支援してまいりますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

新庄市長 山尾順紀



■新庄市まちづくり総合計画

5つの基本目標を協働により推進

■行財政改革大綱

「透明・効率・協働」を基本とした改革

■財政再建プラン

これまでの取り組みを継続し財政運営を健全化

特集

平成二十三年度施政方針  
まちづくり総合計画スタート。

三月の市議会定例会において、本年度の市政運営の基本となる施政方針や施策を提案し、一般会計三九億四、八〇〇万円、総額二二七億九、三〇〇万円の当初予算が成立しました。市民とともにつくりあげた「新庄市まちづくり総合計画」を指針に、雇用と定住を最重要課題と位置づけてあらゆる分野での雇用の場の確保と創造に努め、地域の発展を目指します。

**就**

任以来、「人行きかうまち」「人学びあえるまち」「人ふれあうまち」「人学びあえるまち」をまちづくりの基本理念として地域基盤力を最大限引き出すまちづくりを進めてきました。今後も引き続き、推進していきます。

■人行きかうまち

—— 経済力の強化

人や地域の交流を図り、地域の経済活動を高め、市民所得の向上を目指します。また、新庄まつり誘客百万人構想を掲げ、「ふるさと応援隊」の組織作りを進めます。

■人ふれあうまち

—— 地域力の強化

地域コミュニティの活性化や助け合い意識を育て、お互いに支えあい結びつきを深めます。

■人学びあえるまち

—— 教育力の強化

ふるさとに誇りと愛着を持つ自立した人材育成、ものづくり産業

の求める人材育成に向けた環境を整備します。

■新庄市まちづくり総合計画

今年度から十年間の市政運営の根幹である、まちづくり総合計画を市民と行政の協働により策定しました。将来像を「自然と共生 暮らしに活力 心豊かに笑顔輝くまち 新庄」とし、五つの基本目標を定め、協働によるまちづくりを進めていくことにしました。

さらに将来像の実現に向け「雇用・交流の拡大」「安全・安心の充実」「子育て・人づくり」の重点プロジェクトを設定しました。計画推進のため、まちづくりへの市民参画を進めていきます。

また、総合計画と連動した「第四次新庄市国土利用計画」を策定しました。土地の有効利用とコンパクトなまちづくりを基本に居住環境の整備と効率的な土地利用を推進します。

■行財政改革大綱

「透明・効率・協働」を基本理念とし、①市民参加・協働の推進、②行政運営の効率化、③財政の健全化、④機能的で活力ある組織構築、⑤市民の信頼に応える職員づくりに取り組みます。中でも、透明性確保のための外部評価制度の導入や、まちづくり総合計画に連動した組織改編と人材育成を図ります。

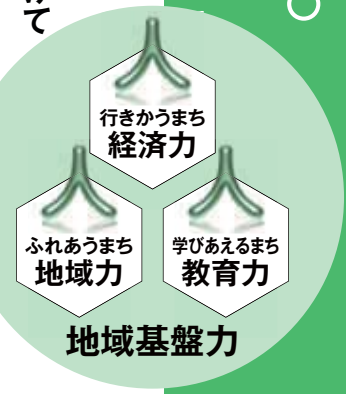
■財政再建プラン

財政の健全化は、市民の皆さまの協力のもと、平成二十一年度決算で実質公債費比率が早期健全化基準を下回り、着実に効果をあげています。しかし、財政は再建途上であり、財政再建プランに基づき、内部管理経費の削減や施設の計画的な改修、手数料の適正化や市税収納率の向上などの財源確保対策に引き続き取り組みます。

■新たなまちづくりへのスタート

新年度はまちづくり総合計画のスタートの年です。市民、企業、各種団体、行政が一体となって雇用の拡大、子育て環境の充実、生活環境の向上に取り組んでいきます。さらに交流拡大を目指す施策も取り入れ、定住と交流による活力とにぎわいのあるまちづくりに取り組みます。

これまでの取り組みにより広域連携も広がっております。包括的な地域課題解決のために地域の中心都市としての責務を果たし、近隣町村との共存共栄の視点も大事にしながら、市政運営を心がけます。また、まちづくりミーティングでいただいた雪対策、雇用の確保、老後の心配など生活課題を解消し「自然と共生 暮らしに活力心豊かに笑顔輝くまち 新庄」をつくりたいです。





## 雇用・交流 拡大プロジェクト



### ■雇用対策の充実

現在の最大かつ緊急の課題である雇用対策では、企業誘致を推進するために財団法人地方自治研究機構との共同で「企業誘致戦略」を策定し、市の地域特性を生かした戦略的な誘致活動に取り組みます。また、「ふるさと雇用再生特別基金事業」「緊急雇用創出事業」、農商工連携による六次産業化を図る「地域雇用創造実現事業」に引き続き取り組めます。

新たに事業を始める人を支援する「起業者借入金利子補給制度補助事業」により、起業しやすい環境づくりに努めます。

今後も需要増大が予想される医療、福祉分野の雇用、中でも若者の雇用の拡大と地域医療の充実のため、「看護師養成機関設置」に関する調査研究を行います。

昨年十月に再開した、若者園芸実践塾「勇氣塾」では、農業振興の一翼を担う中核的リーダーの養成に本格的に取り組むとともに、戦略的作物の選定を進めていきます。

### ■交流拡大のために…

貴重な歴史的財産であり、市民の憩いの場となっているエコロジージャーデンは、「有機の里」づくりを目指した地域農業振興の拠点として位置付け、歴史文化資源としての保全や農業公園など、さまざまな交流ができる場として、特性を生かした展開を図ります。

外国人観光客の受入れを目指した「インバウンド（訪日外国人旅行者）誘致キャンペーン」では、近隣の湯沢・大崎地域と連携し、初めて海外訪問団を結成し、誘客促進を図ります。最初は、新たな観光客として期待が持てる台湾からの旅行者向けに、新庄まつりや未体験の雪、温泉などの魅力を発信しながら、直接、現地での要望を把握します。それらをおもてなしの気持ちにつなげ多様な交流を広げていきます。



## まちづくり総合計画

# 重点プロジェクト

平成23年  
主要事業の概要





## 安全・安心 充実プロジェクト



### ■冬の快適な暮らしのために…

重要課題である雪対策では、この度の豪雪に対する除排雪などの状況を検証し、将来に向けた克雪体制の強化を図ります。「凍結防止剤散布車」を更新し、冬期間の円滑な車両交通の確保と歩行者の安全を図り、除排雪体制のさらなる強化に努めます。

また、第二次総合雪対策基本計画に基づき、「沖の町・中山町地区の流雪溝整備」「市道五日町金沢線の消雪施設整備」「市道泉田二枚橋線の防雪柵整備」に引き続き取り組みます。

### ■安心・安全な生活環境のために…

県の推奨する「住宅リフォーム総合支援事業」では、耐震、バリアフリー化などの改修支援を行い、住宅の安全、安心に配慮した取り組みを推進しながら、民間事業者への経済効果につなげます。

小・中学校の耐震化では、効率的な耐震化事業推進のため、残りすべての耐震診断を繰り上げて今年度中に実施します。また、診断結果に基づき、「沼田小・新庄中体育館の耐震化工事実施設計」を行います。

防災対策では、「自主防災組織育成助成事業」により町内会などと連携し、防災意識を高めながら、組織化を図ります。

生活排水処理施設の整備促進では、「公共下水道処理場長寿命化計画」を策定し、老朽施設を更新し計画的に整備を行います。また、「合併浄化槽設置助成事業」を再開し、設置促進により良好な水環境の保全に努めます。

子どもや女性を病気から守るため「ヒブ(インフルエンザ菌b型)・小児用肺炎球菌・子宮頸がん」予防接種を全額公費負担で実施し疾病予防を推進します。

## 子育て・人づくりプロジェクト



### ■子育て支援のために…

「民間立保育所施設改修事業」により、三歳未満の乳幼児の保育需要に対応するほか、兄弟が一緒に保育できる環境を整備します。

学校教育では、学校図書館支援制度を継続するとともに、「萩野地区施設一体型小中一貫教育校」の新設に向け、学校・家庭・地域の連携を図りながら、地域に根ざした学校を目指し、基本設計に入ります。

### ■未来を担う人づくりのために…

外国語教育を推進するため、小・中学校に「外国語指導助手(ALT)」を二人配置します。

生涯学習では、「地域公民館整備助成事業」を再開し、新築、改築、土地購入の補助を行い、地域コミュニティの活性化を図ります。

「旧山屋小学校施設活用」では、宿泊機能も備えた研修施設として地域との連携を図りながら、幅広く活用していきます。

### 子育て・人づくりプロジェクト

- 民間立保育所施設改修事業 / 3,000万円
- 萩野地区施設一体型小中一貫教育校基本設計事業 / 3,800万円
- 外国語教育推進事業 / 866万3千円
- 地域公民館整備助成事業 / 100万円
- 旧山屋小学校施設活用事業 / 904万9千円

### 安全・安心充実プロジェクト

- 凍結防止剤散布車整備事業 / 2,116万3千円
- 沖の町・中山町地区流雪溝整備事業 / 3,000万円
- 五日町金沢線消雪施設整備事業 / 6,571万5千円
- 泉田二枚橋線防雪柵整備事業 / 2,022万円
- 住宅リフォーム総合支援事業 / 1,500万円
- 小中学校施設耐震診断事業 / 2,450万円
- 小中学校施設耐震補強工事実施設計事業 / 2,800万円
- 自主防災組織育成助成事業 / 50万円
- 公共下水道処理場長寿命化計画策定事業 / 800万円
- 合併浄化槽設置助成事業 / 2,290万円
- ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防接種事業 / 6,624万円

### 雇用・交流拡大プロジェクト

- 企業誘致戦略策定事業 / 320万円
- ふるさと雇用再生特別基金事業 / 4,445万7千円
- 緊急雇用創出事業臨時特例基金事業 / 7,415万5千円
- 地域雇用創造実現事業 / 25万円
- 新規起業者借入金利子補給制度補助事業 / 30万円
- 母子家庭自立支援事業 / 338万4千円
- 看護師養成機関研究調査事業 / 300万円
- 若者園芸実践塾事業 / 1,603万4千円
- インバウンド誘致キャンペーン実行委員会負担金 / 332万5千円

## 予算の概要

市の財政運営は、財政再建への懸命な取り組みにより、市債返済の割合を示す実質公債費比率が二十一年度決算で健全化基準（二十五％）を下回るなど、着実に好転してきています。

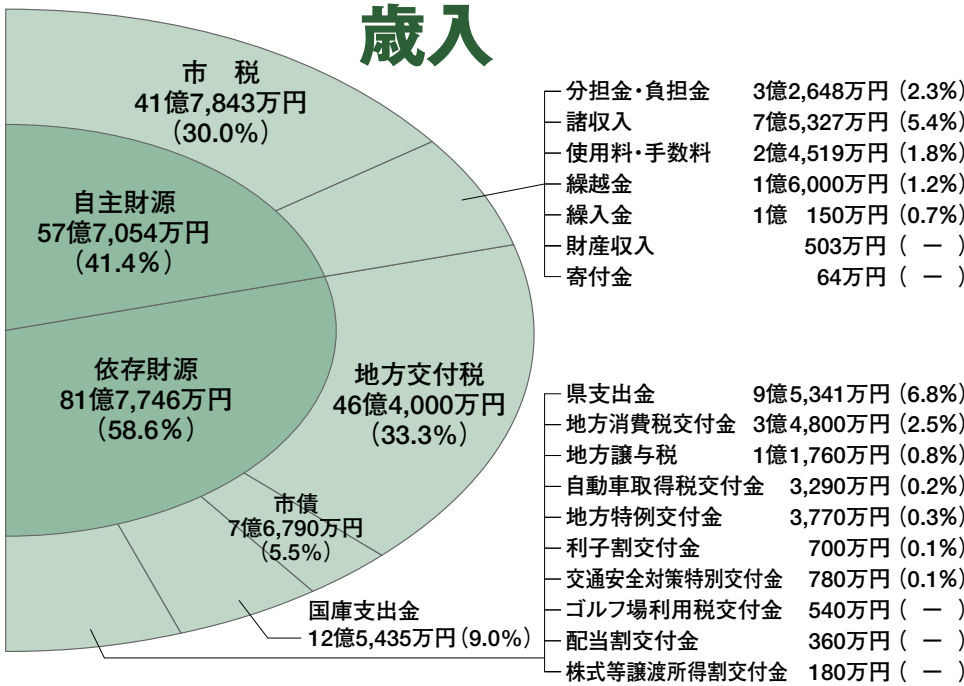
平成二十三年度当初予算は、新たに策定された第四次市振興計画『まちづくり総合計画』（平成二十三～三十二年度）のスタートの年に相応しい内容となることを基本に編成しました。『まちづくり総合計画』を推進していくために定められた「雇用・交流拡大」「安全・安心充実」「子育て・人づくり」の三つのプロジェクトに重点的に予算を計上し、二年連続の増額予算となりました。

歳入は、長引く景気低迷の影響により市税などが減少しましたが、国の地方財政への対応などを加え財源を確保しています。

歳出は、財政再建の取り組みにより二十三年度も人件費や公債費（市債返済額）などが減少し、予防接種事業の拡充や雇用対策費、学校施設耐震診断事業などが増加した結果、三・七％の伸びとなっています。

## 当初予算 平成23年度

市民一人  
当たりの予算  
約36万円  
※一般会計当初予算



平成23年度当初予算 前年度比3.7%の増  
**139億4,800万円**

## 歳出の特徴

- 総務費（〇・一％増）  
看護師養成機関の設置等に係る調査研究事業費三百萬円の増、企業誘致等の戦略的方策の構築事業負担金三百二十萬円の増、統一地方選挙、市長、農業委員会委員に係る選挙費七千六百八十萬円の増
- 民生費（四・三％増）  
障がい者自立支援のための介護給付費・訓練等給付費二千四百萬円の増、介護保険サービス施設整備補助金六千四百八十萬円の増、後期高齢者医療療養給付費負担金二千二百萬円の増、民間立保育所（旧北部保育所）の改修事業費三十萬円の増、特別保育事業費補助金一千十萬円の増
- 衛生費（七・二％減）  
ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防接種事業費六千六百二十萬円の増、合併浄化槽の設置助成事業費二千二百九十萬円の増、し尿処理費五千二百四十萬円の減とエコープラザがみ費三千八百萬円の増
- 農林水産業費（四・八％減）  
活力ある園芸産地創出支援事業費補助金二千二百萬円の増、戸別所得補償対策助成の要件を満たす生産組織に対する運営費補助金六百五十萬円の増、若者園芸実践塾事業

## 歳入の特徴

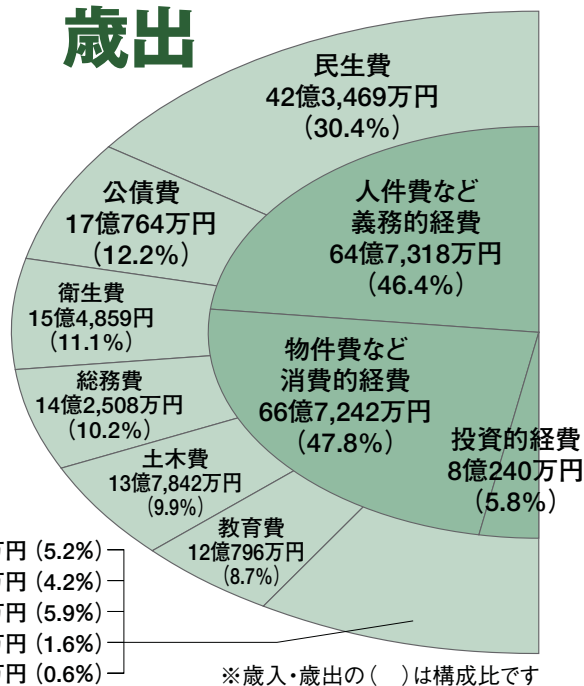
景気低迷の影響により、市民税個人分や固定資産税が減少し、市税全体で約三千七百万円の減額としました。歳入で最も大きな割合を占める地方交付税は、国の地方財政計画を反映し八千万円増の四十六億四千万円とし、財源不足を補うため臨時財政対策債（返済金の全額が地方交付税措置）も増額しています。臨時財政対策債を除いた本来の市債は約一億四千八百万円に抑えており、市債全体では、千九百六十万円の減額としています。

国庫支出金は、学校耐震補強工事関連補助金の減額などにより、三・八%減の約十二億五千万円となつています。

県支出金は、雇用対策関連補助金や予防接種事業補助金などにより十三・〇%増と二十二年度に続き大幅な伸びとなりました。

自主財源は、市税がやや減ったものの全体では七・一%の増となり、依存財源は地方交付税や県支出金の増などにより一・五%の伸びとなりました。

【特別会計】（前年比）		
国民健康保険事業特別会計	40億8,466万円	(0.6%)
交通災害共済事業特別会計	736万円	(▲11.1%)
公共下水道事業特別会計	16億2,072万円	(1.6%)
農業集落排水事業特別会計	7,645万円	(▲8.8%)
営農飲雑用水事業特別会計	2,382万円	(2.6%)
介護保険事業特別会計	29億4,427万円	(7.4%)
後期高齢者医療事業特別会計	3億7,306万円	(▲0.2%)
【企業会計】（前年比）		
水道事業	収 入	11億4,753万円 (▲1.7%)
	支 出	15億6,562万円 (1.4%)



当初予算について解説したものを市ホームページに掲載します。

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>

農林水産業費 7億2,174万円 (5.2%)  
 消防費 5億9,154万円 (4.2%)  
 商工費 8億2,810万円 (5.9%)  
 議会費 2億2,197万円 (1.6%)  
 労働費など 8,227万円 (0.6%)

## 第4次振興計画「まちづくり総合計画」の推進

- ①雇用・交流拡大プロジェクト
- ②安全・安心充実プロジェクト
- ③子育て・人づくりプロジェクト

# 重点配分

費千九百四十万円の減

■商工費(六十・四%増)  
 海外誘客推進キャンペーン実行委員会負担金三百三十万円の増、産業立地促進資金融資制度協調貸付金三億二千八百五十万円の増

■土木費(二・三%減)  
 市道五日町金沢線整備事業費二千七十万円の増、市道梅ヶ崎吉沢線整備完了五千八百万円の減、凍結防止剤散布車購入費二千二百二十万円の増、沖の町・中山町地区流雪溝整備事業費一千万円の増

■消防費(一・三%減)  
 最上広域分担金(消防費)千九百九十万円の減

■教育費(三・九%減)  
 外国語指導助手配置事業費七百二十万円の増、小中一貫教育校建設の基本設計業務委託料三千八百万円の増、小中学校耐震診断業務委託料五百二十万円の増、小学校耐震補強工事費一億一千三百万円の減、名誉市民・奥山峰石氏金工六十周年記念の巡回展等経費千二百六十万円の増、旧山屋小学校の学校施設の活用事業費九百万円の増

■公債費(〇・五%減)  
 市債元金九百五十七万円の増、市債利子千七百九十六万円の減

◆一般会計の市債残高(年度末見込)  
 二十二年度/百四十七億四千万円  
 二十三年度/百四十億九千七百万円



年に一度は  
健康チェックを!

# 健康診査のご案内

今年度から下記の健診料金を引き下げました。生活習慣病の早期発見・早期治療のために、健診を受けましょう。

**胃がん検診（40歳以上）** ..... 2,000円（400円引き下げ）

「がん検診、愛する家族への贈り物」あなたは、毎年がん検診を受けていますか。がんは死亡原因の第一位です。新庄市はがんの死亡の中でも胃がんが最も多い状況です。命を守るため、がん検診を受けましょう。

**特定健康診査（40歳～74歳の国民健康保険加入者）** …… 2,000円（500円引き下げ）

治療中の方も受診できます。ぜひ受けてください。

**セット健診（40歳以上）** 子宮がん、乳がん検診を受ける場合はそれぞれの料金が追加されます。

■国民健康保険加入者（40歳～74歳） ..... 9,029円（900円引き下げ）

■後期高齢者医療証をお持ちの方 ..... 7,501円（400円引き下げ）

■その他の方 ..... 14,935円（400円引き下げ）

**平成23年4～5月の健診日程** \*健診対象者については保健事業のご案内(全戸配布)をご覧ください。

健診内容	健診日程	実施場所
セット健診	[男性]5月7日 [女性]4月19日・26日/5月10日・27日	最上検診センター
特定健診 健康診査 がん検診	[女性]4月22日・5月20日・30日	
	[男性・女性]5月16日・31日	保健センター

\*健診を申し込みの方には、個別に受診の案内を送付します。

今年度の健診の申し込みはお済ですか。まだの人は1月に配布した申込書を提出するか、電話で申し込みください。

◎詳しくは、健康課健康推進室へ。☎内線516

## 新庄市個人情報保護条例

### 市の個人情報ファイルは保護されています

市には、次の個人情報ファイル（個人情報を記録した文書やデータ）があります。これらの個人情報は、法令などで閲覧の定めがあるものを除いて、自分の個人情報以外は知ることができないよう条例で保護されています。新庄市個人情報保護条例第13条の規定に基づいて公表します。

住民記録データファイル	水道料金システムデータファイル	家屋図面
住民税データファイル	戸籍簿・除籍簿・改製原戸籍・戸籍附票等	農家・不動産・営業台帳
固定資産税データファイル	狂犬病予防法「飼養犬登録原簿管理システム」	営農飲雑用水使用料徴収台帳
軽自動車税データファイル	交通遺児名簿	農業集落排水使用量徴収台帳
課税状況データファイル	新庄市交通災害共済見舞金受付簿	農業集落排水使用者家族台帳
収納管理データファイル	新庄市交通災害共済見舞金一覧表	新庄もがみ農業協同組合口座振替一覧表
滞納整理データファイル	新庄市消防団員名簿	農業集落排水分担金徴収台帳
国保税データファイル	被保険者台帳（診療（調剤）報酬明細書）	新庄市水田情報管理システムデータファイル
口座管理データファイル	医療受給者台帳（診療（調剤）報酬明細書）	新庄市水田情報管理台帳
総合福祉データファイル	国民健康保険高額療養費データ	農家名簿
介護保険データファイル	老人保健高額療養費データ	緊急通報システム（やすらぎ電話）利用者台帳
こども手当データファイル	保健福祉相談記録票	在介・高齢者実態把握事業用データファイル
健康管理データファイル	母子保健カード	心身障害者扶養共済制度加入者台帳
老人保健データファイル	水栓所在地順明細書	生活保護者名簿
公営住宅データファイル	新庄21地域スポーツクラブ会員名簿	精神福祉台帳
農業行政データファイル	確定申告書・市県民税申告書	特別障害者手当等給付事業用データファイル

詳細は、市のホームページでご覧になれます。http://www.city.shinjo.yamagata.jp/

◎詳しくは、総合政策課情報統計室へ。☎内線425



## しんじょうの郷土料理

## ふすべ

辛味や香りを春一番に楽しむ山菜料理。

「ふすべ」には、つんとくる、とがって刺さるなどの意味があります。



## 【材料／6人分】

- 葉わさび…100g ● 塩…小さじ1/2強
- しょうゆ…大さじ1/2強、みりん…少々

## 【作り方】

- ① わさびはきれいに洗い、茎、葉は細かく切り、根の方はさらに細かく切る。
- ② ふたつきの容器に切ったわさびを入れ、塩をひとつまみ加え、沸騰した湯を浸るくらい注ぎ、しっかりふたをし密閉する。
- ③ 大き目のボールに冷水を用意し、②を容器ごと入れ、あら熱をとる。
- ④ ③を密閉した容器のまま冷蔵庫で冷やす。
- ⑤ ④を小鉢に盛り、しょうゆ・みりんをかけて食べる。

## 調理のポイント

熱湯をかけたら、すばやく冷やすことで、辛さがより色の良いものに仕上がります。葉わさびだけでなく、かぶの葉など青味の葉物を使って作ることもあります。

このコーナーでは、食生活改善推進協議会の郷土料理教室で調理した料理を紹介しています。

食生活改善推進協議会では、郷土料理教室をはじめ各種料理教室を開催しています。詳しい日程や内容などはお問い合わせください。

◎詳しくは、健康課健康推進室へ。☎内線514

## いきいき新庄人



## 読み聞かせCDで被災者の方に元気を

田中 美喜さん(鉄砲町)

「演劇仲間に誘われ、少しでも避難している方の役に立ちたいと読み聞かせCDの制作に参加しました」そう話す田中さんは、中学校で教鞭をとるかたわら、新庄市を中心に活動する劇団「東北幻野」のメンバーとして活動しています。今回演劇仲間の提案に共感し、避難所の子どもたちに聞いてもらおうと、おとぎ話や昔話などの読み聞かせCD作りに協力しました。

「演劇は高校で3年間、東北幻野に入ってから13年目になります。東北幻野では、市民演劇祭で毎年演劇公演を行い、市子ども芸術学校の演劇部門『キッズシアターS』の指導にもあたっています」今回のCD制作も、演劇仲間や舞台技術者など演劇をとおして築かれた関係が基盤となっています。

「朗読する本は、自分たちで持ち寄りしました。内容について全員で話し合いながら、対象を幼児から小学校中学年までと想定しました。小さなお子さんに聞いてもらいたいのはもちろんですが、大人の方々も大きな不安と積み重なるストレスで押しつぶされそうな日々を送っているのではないかと思います。この読み聞かせCDを聞いてもらうことで、眠りに就くとき、避難所で過ごす、ほんのひと時でも、心安らぐ時間をもってもらえたらと思いながら作りました」CDには被災者に向けたオリジナルの応援歌も収録され、4月上旬には約30枚が完成する予定です。出来上がったCDは、ボランティアグループを通じて避難所に無償で配布しようと準備を進めています。

今後も大好きな演劇活動を続けていきたいと語ってくれた田中さん。演劇をとおした今回のようなボランティア活動にも積極的に参加することで、外からの刺激を受けて人間的にも成長していきたいと話してくれました。

## 山尾順紀

市 長  
コ ラ ム

## 公務員魂

新たな年度が始まりました。新年度を迎える前に三月二十三日に人事異動の内示を行いました。

退職者にとっては、残り少ない日々を過去の思い出とともに書類の整理や事務引継ぎなどを行う、当たり前の年度末風景が三月十一日に変じました。大地震による災害対策本部の設置、また大きな被害を受けた地域の被災者支援の推進役として、最後の最後まで全力で取り組む姿は、住民の安心安全を守る公務員魂を感じました。まさに公務員としての生きた教訓です。

送別会のない幕の降ろし方、また東日本の多くの学校で卒業式や入学式の取り止め・延期など、一人一人の人生の節目をも、この地震が破壊し飲み込んでしまいました。生涯忘れることの出来ない年となるでしょう。それでも「こうして元気に最後まで働けるだけありがたい」という言葉には、被災地の早い復興を願う強い思いが込められていました。



ふれあうまち



市の取組に併せ、このコーナーでは、さまざまな地域活動を紹介していきます。紹介したい特長的な地域活動があれば、総務課秘書・行革広報室へお知らせください。

◎総務課秘書・行革広報室  
☎内線216

## 地域づくりに 挑戦しています!

### 「区長全員研修」開催 市の地域づくりの取組を説明

二月二十一日(月)から二十四日(木)までの四日間にわたり、全七回の日程で「区長全員研修会」を開催しました。

研修会のテーマは、市が平成二十三年度から取り組む地域づくりについて。取組内容の説明と区長への協力依頼を行いました。

市では、今後いくつかの地区が連合体となって、地域の環境整備や自主防災などに取り組み、さまざまな地域課題の解決のために協力し合う組織づくりを支援していこうと考えています。今年度はホテル事業として、市内三地区で活動を行っていたたく予定です。

## 地域づくり通信

第1号

### 本宮一区赤十字奉仕団が 震災ボランティア



▲避難所で炊き出しの準備をする本宮一区赤十字奉仕団員

本宮一区赤十字奉仕団は、地域における奉仕活動を行うボランティア団体です。その活動において、災害救助は最も重要な取組の一つです。この度の東日本大震災の隣県からの被災者受け入れにおいても、積極的なボランティア活動を行っています。子ども会と一緒には町内を回り、救援物資の集約を行い、すばりていあにおいては、物資の集約と仕分けを行いました。また、避難所では大学生などのボランティアの協力により炊出しも行いました。避難所には幼児もおり、子どもたちが好むものや、一日二食のため腹持ちの良いメニューづくりを心がけました。

炊出し後には、被災者の方が洗いの物を手伝ってくれたほか、とてもありがたかったとお礼の言葉もあり、被災者と直接触れ合うことができた貴重な経験になりました。今後も社会に貢献する活動を通して、人思いやる心を地域に広げていきたいと思えます。

(本宮一区赤十字奉仕団  
事務局長 清水信也)

## 郷土の歴史

### ひとくち 新庄市史

#### ④9 中等教育のはじめ 新庄中学校の創設

明治五年の学制頒布により、新庄でも、翌年から小学校が順々に設立されたことは前に記した。山形県令・三島通庸は、県民の中等教育への要望に応え、明治十二年、一郡に二中学を設けることを通達し、最上郡内にも、最上中学校が開設された(明治十四年五月)。

しかし、明治十八年、内閣制度が制定され、初代文部大臣に森有礼が就任、翌十九年、学制以来の大改革が行われた。従来の小学校を「尋常小学」「高等小学」とする小学校令や、「県に二中学校という中学校令等が發布され、これにより最上中学校は廃止となった。

山形県の唯の中学校として、山形市に「山形県尋常中学校」(明治二十七年、「尋常中学校」は「中学校」となる)が設けられ、最上郡からも数名であるが入学した。

明治二十四年からは一県に数校の中学校を設置することが可能となり、最上地域でも中学校の設置を求める声が強くなった。同三十年には、最上郡会が山形県知



# 今月の本

4月の  
おすすめ

## 『ポリティコン 上・下』

桐野 夏生 / 著

大正時代、東北の寒村に芸術家たちがつくった理想郷「唯腕村」。村の後継者・東一は美少女マヤと出会い、この村を自分の欲望のためだけに使うことを決意する…。小説の舞台は新庄市に隣接する村の設定。

### 今月のテーマ展示

#### 『時間』

新年度、新生活、新しい環境。4月は何かと忙しい時期。今月は、有効な時間の使い方やゆっくり過ごすためのリラックス方法、タイムトラベルの本など、時間に関する本を展示します。たまには時間を忘れて読書に没頭してみよう。

#### ● 児童図書 ●

しんとしずかな、ほん……デボラ・アンダーウッド  
わたし、ぜんぜんかわいくない…クロード・K. デュボア  
しごとをとりかえたおやじさん……福音館書店  
本で調べてほこくしよう……赤木かん子  
名探偵コナン推理ファイル 数と図形の謎  
……青山 剛昌・原作  
好きって伝えたい恋キャッチ大作戦…実業之日本社  
夢を追う人……星野 道夫  
ラストラン……角野 栄子  
旧校舎の黄金書……日向理恵子  
ラブ魔法ララとおかしの国のプリンセス  
……藤 真知子

#### ● 一般図書 ●

たまちゃんの保存食……たくまたまえ  
もどさずできる乾物料理……庄司いずみ  
今すぐ使えるかんたんTwitter ツイッター入門  
……技術評論社  
METRO2033 上・下…ドミトリー・グルホフスキー  
夢で逢いましょう……藤田 宜永  
家族のための愛情マッサージ……吉川千明 監修  
オモト(NHK 趣味の園芸)……榎原 八朗  
たてつく二人……三谷 幸喜  
ドストエフスキーと父親殺し／不気味なもの…フロイト  
悩みも苦しみもメッタ斬り!……美輪 明宏  
自分でつける戒名……門賀美央子  
トコトンやさしい板金の本……安田 克彦  
家で作れる生スイーツ……永田かおり  
遊ぶ! 飾る! かわいい! 折り紙ドールハウス  
……山口 真

■開館時間:午前10時～午後6時  
■休館日:毎週月曜日  
◎市立図書館 ☎22-2189



蔵書検索

二月二十二日(火)、救援物資や弁当三千食を積んだ市のマイクローバスが宮城県石巻市に向け出発しました。新庄市と石巻市は地域高規格道路「みちのくウエストライン」整備促進事業で協力していることから交流があります。物資の輸送に同行した市職員が見た被災地・石巻の様子を報告します。

「十六年前阪神・淡路大震災のときにも震災ボランティアとして神戸市を訪れましたが、地震発生から十一日目の石巻の姿は、神戸とは違い、津波の威力をまざまざと見せつけられるものでした。陸地に乗り上げた漁船、泥とがれきに覆われた道路……。市役所には仮設で通電はされ

ているものの、一般家庭ではいまだに電気も水道も使えない状態が続いていました。

支援物資集積所に指定されている総合運動公園は、全国各地から支援物資が多く届けられています。新庄市でも(株)ヨコタ東北のご厚意により、食品トレーリサイクル新庄方式により製造されたリサイクル容器二種類、四万八千個をはじめ多くの物資を届けることができました。石巻市の担当者からは「避難者の数よりも多い食品トレー、大変助かります」と感謝していただきました。

被災地に届けられた多くの支援物資を、各避難者の元に届けることが今後の課題となっているように感じました。

## 救援物資を宮城県石巻市へ

～地域高規格道路・みちのくウエストラインが  
つなぐ支援の輪～



事宛てに、山形中学校分校設立の建議書を提出したが、文部省からは不許可とされた。同三十二年二月の勅令、各地域の状況に応じて一校以上の中学校を増設すべしという「改正中学校令」が、これを大きく好転させた。分校設置が許可されたのである(同年十月)。

明治三十三年四月二日、当時の新庄尋常高等小学校内に山形中学校新庄分校が設置され、翌年七月に新築校舎に移転した(旧新庄北高跡。現新庄ふるさと歴史センター辺)。さらに、この分校は、明治三十五年三月、山形県立新庄中学校として独立、山形・米沢・荘内中学校に次ぐ四番目の中学校となった。

この新庄中学校は、もちろん現在の県立新庄北高等学校の前身である。

### ■第27回新庄節全国大会(3月6日/市民文化会館)



第27回新庄節全国大会が開催され、県内外から愛好者160人が出場し、自慢ののどを競い合いました。入賞者は次の通りです。【大会入賞者】一般の部大賞・野口久美子さん(中山町)、ジュニアの部大賞・那須綾華(長井市)、シニアの部大賞・中野シツ子さん(東根市)

### ■子どもミュージアム新庄バージョン(2月27日/市民プラザ)



新庄ベンチャークラブ(涌井朋子会長)が、子どもたちの好奇心や想像力を引き出したいと「子どもミュージアム新庄バージョン」を開催しました。子どもたちは展示品のおもちゃや遊具を手に取り、さまざまな遊びを体験しました。

### ■ひなまつりコンサート(3月1日/県立新庄病院)



市民プラザと市民文化会館の職員が県立新庄病院の入院患者と家族病院職員を招き「ひなまつりコンサート」を開催しました。ひな人形が飾り付けされた会場では、日本舞踊や昔語り、民謡などが披露され、療養中の楽しいひと時を過ごしました。



### ■市民文化会館での「卒業式」(3月16日)

東北地方太平洋沖地震の余震による影響が懸念され、急きょ会場を市民文化会館に移して行われた新庄中学校卒業証書授与式。慣れ親しんだ学び舎での卒業式はできませんでしたが、生徒たちは、このたびの大規模災害を助け合いの精神で乗り切る決意を新たに、笑顔で門出を祝いました。

### ■市民の善意がすばーていあに集結

東北地方太平洋沖地震の被災者に提供する物資募集の呼びかけに、4月2日現在で1,052人から約4万点に上る物資が届けられました。皆さんからいただいた物資は、東山スポーツハウスに避難している人たちのほか、要望に応じて石巻市や大崎市などの被災地にも届けています。大きく広がった市民の善意の輪。市ではこの善意を受け、今後も被災者支援などに取り組んでいきます。



# まらかど

しんじょう

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介します

## TOPICS



## ■新庄北道路開通(3月26日)

松本―十日町間を結ぶ国道13号新庄北道路が開通しました。この路線は、国土交通省山形河川国道事務所が平成17年度から工事を進めてきた自動車専用道路で、東北中央自動車道の一部とされています。延長は4.7キロ。高速交通網整備の歴史の新たな1ページとなりました。



## ■広がるボランティアの輪

東北地方太平洋沖地震の被災者に避難所として提供している東山スポーツハウスには、多くのボランティアが訪れています。この日は、保育士の経験を持つボランティアが訪れ、避難している子どもたちに読み聞かせや紙芝居などを披露しました。このほか、食事の準備やマッサージなどさまざまなボランティアが避難生活を支援しています。



■満100歳のお祝いに亀井銀蔵さん(小月野)に賀詞と記念品を贈呈(3月5日／舟形徳洲苑)



## ■八向中が新寿荘へ車いす寄贈

(3月8日／八向中学校)

地域の特別養護老人ホームで暮らすお年寄りに使ってもらいたいと八向中学校の生徒たちが新寿荘に車いす1台を寄贈しました。車いすは、PTAや地域の人たちの協力により集められたアルミ缶などの資源回収の収益で購入。JRC代表の元木貴くんから新寿荘長へ手渡されました。



## ■企業も物資援助に協力

被災地の避難所で使ってもらいたいと、ヨコタ東北(横田健二社長)と静岡産業からリサイクル容器48,000個をいただき、市の支援物資運搬車が石巻市、大崎市に届けました。このほか、無料入浴券の配布や無料バスの運行、避難所での食事の提供など企業による援助も広がっています。



## ■第6回市民プラザまつり

(3月6日)

趣味を超え広げよう愉しみの輪をテーマに開催した第6回市民プラザまつり。作品展示(3月2日～7日)やステージ発表(3月6日)で練習の成果を披露しました。

# 4月の

# おしらせ

イベントや行政案内など  
まちの情報を紹介するページです

## 4月から市役所の組織の一部が変わりました

平成23年度からの新庄市まちづくり総合計画(第4次新庄市振興計画)を着実に進めるため、4月から次のように課を再編しました。

(1)政策経営課を「総合政策課」と「財政課」に分けました。

総合雇用対策など重要課題を多く抱えることとなる政策経営課を「政策部門」と「財政部門」に分離し政策の推進を図るとともに、今後も財政健全化に取り組み、バランスのとれた市政運営を進めます。

(2)水道課と下水道課を「上下水道課」に統合しました。

統合によりまちづくり総合計画に掲げる水道・下水道両部門の普及促進を効果的に進め、併せてライフライン危機管理体制の強化を図ります。

◎詳しくは、総務課職員・法令文書室へ。  
☎内線220

## 国民健康保険税軽減制度

○対象 65歳未満で平成21年3月31日以降に職を失った非自発的失業者(雇用保険の特定受給資格者および特定理由離職者)

○内容 前年の給与所得を30/100として国民健康保険税を算定します。

○対象期間 離職日の翌日の属する月から、その月の属する年度の翌年度まで

○申請 雇用保険受給資格者証をお持ちください。

◎詳しくは、健康課国保医療室☎内線511または、税務課課税室☎内線153へ。

## わくわく転ばねじゅー体操教室参加者募集

▼とき 5月11日～10月26日  
第2・4水曜日(全12回)午後1時～2時30分(午後0時50分から健康チェック)

▼ところ わくわく新庄  
▼講師 県接骨師会・市健康課保健師

▼参加費 1回500円(保険料含む)

▼持ち物 バスタオル、内ズック、飲み物

▼申し込み 4月30日(土)まで

☎わくわく新庄 ☎23-0197

## テニススクール生徒募集

▼対象 初心者など

▼とき 5月13日(金)～金曜日・火曜日(計5回)午前10時～正午

▼ところ 近岡コート(新庄南)

高向かい)  
▼受講料 2,000円(保険料別)  
▼申し込み 5月11日(水)まで

☎ 梧葉テニスクラブ・大場  
☎29-2786

## 新庄菊花会会員募集

▼対象 菊花(大菊)作りに興味のある人

▼年会費 3,000円

▼活動年1回展示会の開催。必要に応じ菊作りの講習会を実施。

☎ 新庄菊花会事務局・佐藤  
☎28-0066

## 山形県要約筆記奉仕員養成講座受講者募集

▼対象 要約筆記(聞こえのない自由な人に音声情報を文字で伝える通訳)に関心のある人

▼とき 5月22日～11月6日

の日曜日(全15回)午前10時～午後2時45分  
▼ところ 鶴岡総合保健福祉センター「にこふる」  
▼参加費 5,000円  
▼申し込み 往復ハガキで〒900-0021山形市小白川町2-3-30山形県聴覚障害者協会へ4月28日(木)まで必着。

☎ 山形県聴覚障害者協会  
☎023-6666-7616

## 自衛官募集

▼種目 一般曹候補生/18歳

▼27歳未満

▼申し込み 5月6日(金)まで

▼試験日 5月21日(土)

☎ 自衛隊新庄地域事務所  
☎22-5057

## 絵画(油絵・水彩画)入門会員募集

▼とき 5月～平成24年3月

## 生活道路の整備に補助します

生活道路(私道)の沿線に住んでいる人、および所有者が道路・側溝整備などを自発的に行う場合に、工事費用の2分の1以内で補助します。

○申請期限 4月28日(木)

◎詳しくは、都市整備課雪対策・道路管理室へ。 ☎内線532・533

## フランス料理教室参加者募集

▼とき 4月23日(土)午後4時～

▼ところ 市民プラザ

▼講師 笹美知子さん

▼材料代 2,500円

▼申し込み 4月21日(木)まで

☎ 事務局・笹 ☎22-2086

## ハローワークやまがた学生就職ガイダンス

▼対象 大学・短大・高専・専修学校などの24年3月卒業予定者、または既卒の未就職者

▼日時・場所 ①4月28日(木)山形ビッグウイング(山形市)②5

春の無料体験レッスン実施中!

音楽教室 ヤマハ 英語教室

音楽体験レッスン	対象年齢	英語体験レッスン
4/22(金)10:00	1歳(H21.4.2~H22.4.1)	4/14(木)10:30
4/22(金)11:00	2歳(H20.4.2~H21.4.1)	4/24(日)10:00
4/17(日)10:00	3歳(H19.4.2~H20.4.1)	4/24(日)11:00
4/17(日)11:30	4・5歳(H17.4.2~H19.4.1)	4/17(日)13時・4/24(日)13時
4/17(日)13:00	新小学1~4年生	4/17(日)14:30

お申し込み・お問い合わせは…Tazawa音楽センターへ ☎22-2757

基礎から身につけて 優雅に楽しく 踊ってみませんか?

■個人レッスン 月・水・金・日曜日午後6時まで  
■団体レッスン 水曜日午後8時から

林田ダンススクール ※火・木・土曜日は鶴岡スクール 鶴岡 ☎0235-22-3585

新庄教室 新庄市千門町4-18 ☎29-2812

## 新庄市長ローカル・マニフェスト検証大会

○4月28日(木)午後7時～  
○市民プラザ大ホール ○入場無料  
○新庄青年会議所 ☎22-6855

## ラフターヨガ(笑いヨガ)体験教室

○5月8日(日)午前10時～11時30分  
○市民プラザ ○参加費 500円  
※申し込みは前日まで  
○田口 ☎090-4885-1286

## 春季火災予防運動期間

4月16日(土)～22日(金)  
午前7時と午後7時にサイレンを1分間吹鳴します。空気が乾燥しますので、暖房機器の使用など火の元には十分注意しましょう。  
◎環境課消防交通室 ☎内線437

## 催しなど

### 新庄藩校「明倫堂」講座 ～祈りと旅～

- 日程・内容 ①5月13日(金)／開講式、「般若心経が説くもの」、②6月10日(金)／野外研修「真室川の文化遺産を訪ねる」、③7月8日(金)／「天満宮の歴史と意義」(公開講座)、④9月9日(金)／「五代藩主戸沢正鑑の時代」、⑤10月21日(金)／野外研修「山形県の文化遺産を訪ねる」、⑥11月11日(金)／閉講式「私の新庄百年暦」
- ところ ふるさと歴史センターほか
- 受講料 1,500円(野外研修は実費)
- 定員 先着55人
- 申し込み 4月22日(金)まで
- ◎詳しくは、ふるさと歴史センターへ。☎22-2188

### 産直まゆの郷「桜まつり」

- とき 4月29日(金)午前9時～午後6時
- ところ 産直まゆの郷
- 内容 旬野菜・花・農作物・焼きおにぎり・ガド焼きの販売、とん汁のサービス
- ◎詳しくは、産直まゆの郷へ。☎23-5007

### 23年度新庄市民歩こう会

とき	ところ
4月24日(日)	猿羽根山地蔵尊
5月15日(日)	眺海の森
6月12日(日)	原蚕の杜・まゆの郷
7月10日(日)	保養センター「もがみ」
9月11日(日)	鳥越八幡神社
10月2日(日)	桂嶽寺(上西山)
11月13日(日)	クアハウス基点

◎詳しくは、新庄市民歩こう会・高橋へ。  
☎22-7229

### ウルトラ3大ヒーローショー 公演延期のお知らせ

東北地方太平洋沖地震の影響により、公演日が4月17日(日)から6月12日(日)に延期になりました。  
チケットをお持ちの方は、そのままご利用いただけますが、延期された日が都合の悪い場合は、文化会館で払い戻しに対応します。  
◎詳しくは、市民文化会館へ。☎22-7029

### 県立農業大学校 園芸教室受講生募集

月6日(金)いりり火の里「なの花ホール」(三川町)※いずれも午後1時～4時30分  
▼内容 複数企業との個別面談、職業相談コーナーなど  
問ハローワーク新庄  
☎22-8609

### 看護週間事業 県看護協会「健康まつり」

▼とき 5月14日(土)午前10時～午後3時  
▼ところ 県看護協会会館(山形市)  
▼内容 血圧・体脂肪・骨密度などの測定コーナー、健康チェックと相談コーナー、幼児の絵画展など  
▼参加費 無料  
問 山形県看護協会  
☎023-685-8033

### JICAボランティア事業 参加者募集

▼募集内容 青年海外協力隊(20歳～39歳)、シニア海外ボラ  
▼申し込み 4月26日(火)まで  
問 県立農業大学校  
☎22-8794

### 自動車事故被害者救済制度 のお知らせ

▼対象 中学3年生までの子ども  
▼「交通遺児等育成資金貸付」  
▼「自動車事故被害者救済制度」  
▼「交通災害共済」は、市民の皆さんが会費を出し合い、交通事故(自転車事故も含む)に

も▼貸付要件 市民税非課税かつ均等割のみ課税の世帯  
▼貸付金額 一時金155,000円、月々20,000円  
▼利子 無利子  
▼返還方法 割賦による20年以内の均等払い  
▼「介護料支給制度」  
▼受給資格 自動車事故により、重度の後遺障害が残ったため、常時または随時の介護を必要とする人  
▼支給額 月額29,290円～136,880円(障害の程度、介護に要する費用に応じて支給)  
問 自動車事故対策機構山形支所  
☎023-609-0500

### 平成23年度新庄市交通災害 共済加入募集について

「交通災害共済」は、市民の皆さんが会費を出し合い、交通事故(自転車事故も含む)に

### 無料相談会開催の お知らせ

▼憲法記念日無料法律相談会  
▼ところ 市民文化会館「第3練習室」  
▼応対 県弁護士会新庄支部  
▼行政相談所開設  
▼ところ 市民文化会館「第1練習室」  
▼応対 行政相談委員  
※いずれも▼とき 5月9日(月)午前10時～午後3時  
問 市民課市民相談室  
☎内線125

### 環境課消防交通室

▼申し込み 環境課で随時受け付けています。  
☎内線436

**全室グランドピアノで完全個人レッスン!**  
無料体験レッスン随時受付中!  
**オトミュージックスクール**  
リトミックをおりませながら(リズム感、演奏力、聞く力)を身につけます。団体学習では難しい、個人に合った学習ペースや、個性を大切に完全個人レッスン。成人された方でも、弾きたかった曲を目標にーからレッスンいかがですか。ギター・ベース教室も開講中! お問い合わせはお気軽にどうぞ。  
3歳から始められます!  
☎22-1375  
木曜定休日

新庄が好き! 人が好き!  
元祖新庄の花 **あじさい**  
登録商標 新庄の花あじさい  
新庄市住吉町1-14  
☎0233(22)4080  
FAX0233(22)0075  
新庄の菓匠 **たかはし**



佐吉爺の  
さきちい

民具  
あれこれ



雪とまつりのふるさと新庄の先人たちは、知恵と技術を凝縮して機能的で美しい民具をつくりだし、その文化は、現代も継承されています。民具の使い方や機能について、当時の暮らしぶりなどをまじえて紹介します。

解説:伊藤佐吉さん(仁田山)



モシズメ

苗代のウネにまいた種モミを沈めるための道具

シロカキマンガ

水を入れた田んぼに馬や牛に引かせて代かきをした道具。馬や牛があばれた時に傷をつけないよう綱が外れる仕掛けも工夫されている。

▲ふるさと歴史センターに展示しています。

「おひなたで孫が喜び祖母の顔  
四月の声を聞き季節は春となった  
が、今年には近年にない大雪で大変な年  
だった。  
各町村ではひなまつりが二日から  
三日にあり、昔は早くから仕度であっ  
た。まずは、くじら餅、小豆ようかん  
などたくさん作り、小さなしんこ餅に  
色付けしたり、稲花餅、ニシンを大皿  
に五匹とか、祝いの煮物や季節のもの、  
お菓子をお膳、いっぱいにお供えする。  
これがみな家々の手作りであった。雪  
解け水が出る小川ばたの銀色に光る  
ネコヤナギやフキノトウ、野蒜、桃の  
花もお供えする。  
これが新庄の春一番を迎える行事で  
あった。おひな飾りは女の子の節句  
で、子どもが元気に育つたことを、神々  
に桃酒をあげてお祝いする。子ども  
たちは四、五人で近所のおひな見に  
回った。「おひな見に来ました」と叫  
んで座敷まであがり、家人からお菓

子などをもらおうのが楽しみであった。  
農家は四月に入ると稲作の仕度に  
忙しい。五日頃は清明吉日でこの日  
種子の塩水選が始まる。終わると麻  
袋などに入れて、裏の池や小川やせき  
に漬け込むのである。  
今年のような大雪の年でも一生懸  
命雪を消して、苗代を作る。山は雪  
で下りてくる春風が冷たくても、朝  
水の張った苗代に家族みんなが素足で  
入り、牛馬で代かきしたのであった。  
二十日を期にして種子の芽出しにかか  
る。池や小川から種子を取り出して  
水を良く切り、家の庭に芽出しの床作  
り、ワラをたくさん置き上にこもを敷  
く。種子は人肌の温かみの四十二度  
のお湯で温めた床に入れて、二晩おく  
と良い芽が出てくる。  
旧暦四月一日は綿脱ぎの朔(ついたち)と言って、  
冬からの綿入着物を着替える日。八  
日は山屋の薬師神社のお祭りである。  
昔は戸澤藩の守り神でもあった。子  
どもはしかや悪病や目の神である。  
各家ではお祝いの餅をつき、近村から  
お参りでにぎやかであった。十七日は  
運開き日で、農家の休日でもあった。  
生物が芽を出す日、十七日は社日  
で、昔はツバメが飛んで来て苗代の泥  
で家の軒下に巣を作ったが、見なくなっ  
た。今は苗代も無く、カエルの鳴く声  
もあまり聞かなくなかった。世の中  
も変わり生物の姿も消えてしまったの  
か...と言われている。  
「苗代に種まき終えて水ぬるみ  
カエルのなく声 八十八夜

表紙の 写真

ぼくたちにできること。—スポーツ少年団・募金活動—

3月20日・21日の2日間、市内6つの少年  
野球スポーツ少年団が、東日本大震災で  
被災された人たちを支援したいとスーパ  
ーの店頭などで募金活動を行いました。子  
どもたちの呼びかけに賛同した市民から  
の義援金は、合計で128万2938円。集  
められた善意は、山形新聞、山形放送、  
愛の事業団を通じて被災地へ届けられま  
す。



2 月末現在の新庄人

38,922人(39,293人)	
女	20,309人(20,538人)
男	18,613人(18,755人)
世帯数	13,399世帯(13,424世帯)

2月の異動

出生	14人(20人)
死亡	49人(34人)
転入	39人(52人)
転出	105人(109人)

※( )は1年前の住民基本台帳



環境にやさしい植物油インキを  
使用しています